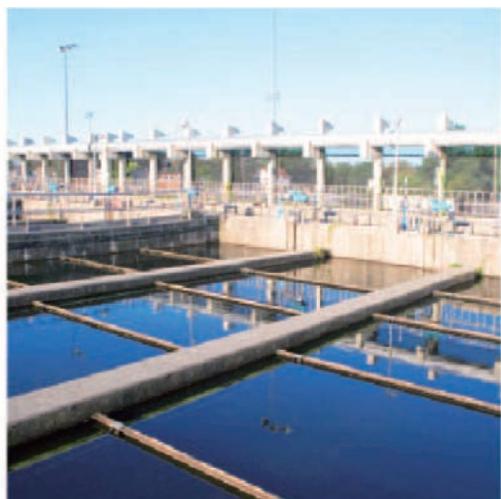


TOSHIBA

社会インフラを支える

フィールドエンジニアの仕事



フィールドエンジニアとは

私たちの製品は、お客様の施設に運搬し、現場での工事（搬入据付・配線工事・現地調整試験）を経て、初めて使用できる状態になります。

工事を計画し現場で監督するのが、フィールドエンジニアの仕事です。工事の施工計画・安全管理・品質管理・工程管理・コスト管理のプロとして活躍します。



仕事の流れ

フィールドエンジニアは、受注前の提案や受注後の工事計画を具体化する工事エンジニアリングを行い、工事の際には現場監督として安全管理・進捗確認や、お客様への報告と相談などの現場施工管理を行います。

工事エンジニアリング

お客様への提案活動
工事計画の立案 施工設計
工事費の積算・発注

協力会社との事前打ち合わせ



図面を確認し資料を作成



現場施工管理

現場の安全・品質管理 進捗確認
作業状況の記録 現場の巡視
お客様への報告と相談

協力会社の作業責任者への指示

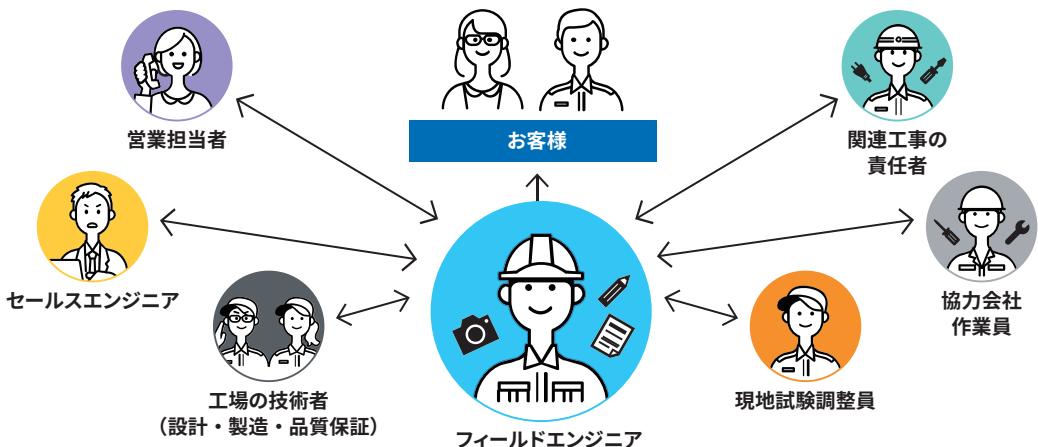


現場で進捗や出来栄えを確認



仕事での 人の関わり

フィールドエンジニアは、社内の営業担当者やセールスエンジニア、工場の技術者などと協力して仕事を行います。また、当社を代表して、お客様や関連工事の責任者との協議を行います。現場では、協力会社作業員や現地試験調整員を統括し、施工の監督をします。



仕事の様子

工事エンジニアリング

工事計画の立案



工事完成に向けた目標を設定し、必要事項やスケジュールなどを計画します。

施工設計



お客様と打ち合せを行い、現地調査結果を反映した設計図などを作成します。

工事費の積算・発注



設計図などを基に工事費の総コストを積算し、工事会社へ施工を依頼します。

現場施工管理

朝礼



毎朝、全員で朝礼を行い、その日の作業内容と注意事項を共有します。

機器搬入作業の監督



移動式クレーンなどを用いた機器の現場搬入作業を監督します。

現場の巡視



安全な労働環境が確保されているか、現場を巡視します。

人に寄り添い、 社会を支える。

技術とパートナーシップで、暮らしの安全と安心を実現し、熱き挑戦心で、社会・産業インフラをより身近で豊かなものに変革してゆきます。



水・環境、電源、道路、防災などの各分野で、フィールドエンジニアが活躍し、社会を支えています。

水・環境ソリューション

全国自治体の浄水場や下水処理場に、受変電設備や監視制御設備などの電気設備を提供しています。浄水場や下水処理場では、ポンプなど様々な機械を運用するため、大量の電気を必要としており、省電力・省コスト化に東芝の技術が貢献しています。最近では、ゲリラ豪雨などで都市が浸水するリスクが高まっており、レーダで計測された雨量などから予測して、雨水ポンプを制御するシステムなどでも貢献しています。



監視制御設備

電源ソリューション

オフィスビル、大型商業施設、空港、大学、病院、工場、データセンターなどの電力需要の多い施設に、受変電設備（変圧器・スイッチギヤ）・自家用発電設備・無停電電源装置（UPS）・中央監視設備などを提供しています。電気がないと生活ができない現代において、重要な施設に電気を途絶えることなく届ける仕組みを提供することで、社会に貢献しています。



受変電設備

道路ソリューション

高速道路会社などに、ETCなどの通行料金収受システム、高速道路上の事故や渋滞情報を管理する交通管制システム、トンネル内でもラジオが聞こえるようにするラジオ再放送システム、道路上やトンネル内の各設備を遠方の事務所で監視制御する施設管制システムなどを提供しています。皆さんのドライブを「便利に」「安全に」「快適に」することで、社会に貢献しています。



交通管制システム

防災ソリューション

国土交通省・地方自治体などに、気象観測データ、河川・ダム水位データの収集や、収集データを元にした気象状況・河川やダムの情報、避難情報などの配信を行う防災情報システムを提供しています。例えば、河川やダムの水位をセンサーや映像で監視し、それらの情報に基づいてダムの放流制御などを行うシステムです。また、災害発生時に自治体から住民に対し、速やかに的確な避難情報などを提供する防災無線システムも提供しています。



防災無線システム

2015年入社
高専 環境建設工学科卒

平木 和香
Hiraki Nodoka



若手もベテランも和気あいあいとした職場です。

上下水道施設の電気設備工事に従事しています。仕事で分からぬことがありますれば、現場経験の豊富なベテランの先輩方が教えてもらうことができるのでとても頼りになります。工事の部署というと何となく上下関係が厳しい体育会系なイメージがありましたがあくまで、実際は、若手もベテランも和気あいあいとしていて、個人を尊重する雰囲気があります。

私が入社した頃は、まだ、女性のフィールドエンジニアが少なく、不安もありましたが、上司や先輩方が気さくに声をかけてくださり、嬉しかったことを覚えています。その後は、女性の後輩の入社が続き、今では女子会ができるまでになりました。

現場代理人の責任の大きさにはプレッシャーもありますが、工事が無事に完了したときに、お客様に「ありがとうございます」と言っていただくと達成感を感じます。さまざまな案件に携わる中で知識を身につけ、頼れる先輩方に早く近づきたいと思います。

2014年入社
高専 機械工学科卒

湯越 優
Yugoshi Masaru



工事が完成すると誇らしい気持ちになります。

オフィスビルや商業施設などの受変電設備工事を担当しています。フィールドエンジニアは、工事の工程管理（計画から進捗管理まで）、作業計画の作成（作業員の手配、作業方法や重機等の選定）、作業員の安全管理、施工品質確認や工事原価の管理、お客様との協議など、一貫して工事に関わる仕事です。

現在は、セールスエンジニアリング部門を兼務しています。セールスエンジニアは、技術の窓口としてお客様の要望を理解し、形にすることに力を注ぐ仕事です。

どちらの仕事も日常生活に欠かせない電力供給のために、高い技術力が求められます。学生時代の勉強に比べて、学びの成果が目に見えて分かるのが楽しいです。両方の職種経験を重ねることで、幅広くこなせるエンジニアを目指しています。

担当した商業施設のオープンがニュースになると誇らしい気持ちになります。大変ですが、やりがいのある仕事だと思います。

2020年入社
高専 機械システム工学科卒

平間 一輝
Hirama Kazuki



仕事をしながら日本各地を回ることができます。

防災システムにおける工事エンジニアリングと施工管理業務を担当しています。お客様の要望に沿った工事となるよう、工事内容や工程等の打合せを行い、決定した内容を実現するため、協力会社さんに依頼して工事を行っています。

工事現場においては、協力会社さんが依頼通りに工事を行っているか、品質や出来栄えは良いか、安全な環境で作業が行えているかを確認し、必要に応じて指導・改善を行います。

防災システムは災害が起きたときに正しく動作することが必要です。災害時でも耐えられる施工内容であり、かつ適切に施工されるよう、入念に管理を行っています。

製品の納入先は日本中にあり現地に行くことも多く、滞在期間が長い仕事では休日を挟むこともあります。休日には地方の食事を楽しんだり観光地を巡ったりすることもでき、岩手県で訪れた淨土ヶ浜は思い出に残っています。

2021年入社
高専 電気工学科卒

下山田 明也乃
Shimoyamada Ayano



やりがいをもって仕事に取り組むことができます。

私はフィールドエンジニアとして、上下水道設備の電気工事を担当しています。営業、セールスエンジニア、協力会社など社内外の関係者と連携しながら、お客様の要望に合わせた施工計画の検討と実施が仕事です。

入社当初は専門知識がない状態で不安でしたが、若手向けの教育や技術資料が充実しているので、業務を行いながら効率的に学ぶことができます。

特に印象に残っているのは、入社時にイラストを描くことが特技と自己紹介したところ、建設部門のキャラクターデザインを任せられたことです。コンセプト作りから最終的なキャラクター決定までとても大変でしたが、やりがいをもって取り組めたことが成長につながったと実感しています。私が生み出したキャラクターたちが、社内の広報誌や安全動画に使われているのを見て、とてもうれしく達成感を感じています。

2013年入社
高専 電気情報工学科卒

尾林 良祐

Obayashi Ryosuke

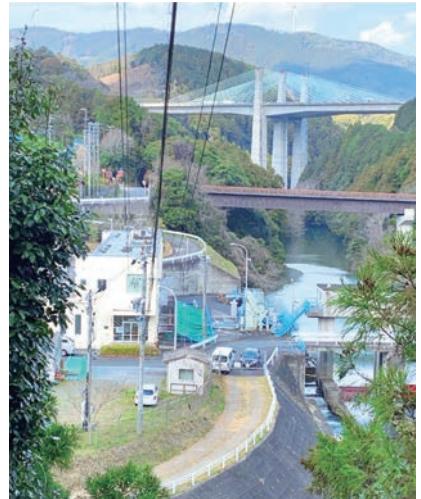
上下水道施設の電気設備工事担当



入社してどうでしたか?



新入社員向けの教育が充実していると感じました。
専門的な水処理や電気の知識を机上で学んだ後に、
それを実際に現場で目にすることによって、理解が深まりやす
かったです。
このため、知識面での不安は、ほとんどなかったです。



どのような仕事をしていますか?



上下水道施設の電気設備工事のフィールドエンジニアとして、工事エンジニアリング業務や現場施工管理業務を
担当しています。



この上水道施設（取水場）の電気設備の
更新工事の現場施工管理を担当しました。



この仕事の魅力は何ですか?



私が現場の施工管理を責任者（現場代理人）として担当
した工事が無事に終わり、完成検査の際に、お客様から
「次も尾林さんに担当してほしい」と言われた時には、
信頼を得ることができたと実感できました。とても、
うれしかったです。



現場での一日は朝礼で始まります。
今日も一日、ご安全に！



更新工事では、移動式クレーンなどを用いて
既設機器を撤去します。



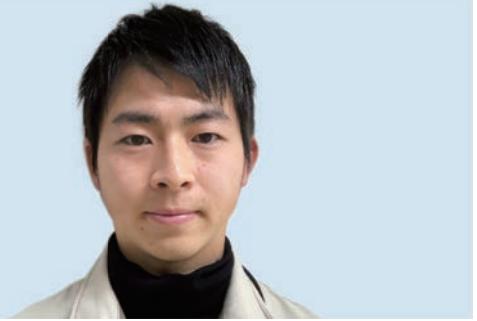
ありがとうございました!



現場と社内の関係各部門との工程調整
などは、Web会議で行います。

2016年入社
高専 電気工学科卒
齋藤 隆太
Saito Ryuta

高速道路のETC設備工事担当



東芝を選んだ理由は何ですか？



大手企業で仕事することに憧れて、この会社を選びました。また、全国各地の現場に出張して仕事をしたいという希望があったので、フィールドエンジニアの仕事に決めました。入社してからは東芝Grの手掛けている事業の大きさに驚きました。



高速道路（料金所）ETC設備の改造・増設工事における現場施工管理（施工計画・工程管理・安全管理・品質管理・お客様との協議）を担当しました。

職場環境はどうですか？



職場内は明るく、和気あいあいとしていて、先輩と後輩の仲が良いです。困ったときには、現場経験が豊富な先輩方に相談し、助けてもらっています。



また、主体性を持って行動する人には、若手でも、大きな仕事をさせてもらいます。「こうしたい、こう改善したい」という自分の考えを実現できるので、仕事のやりがいや面白さを、強く実感できます。



料金所レーンに機器を増設する場所の基礎工事（コンクリート打設）の現場監督も私の仕事です。

月1回以上の有給休暇取得が推奨されており、取りやすい雰囲気なので、ワークライフバランスもバッチリです。

この仕事のやりがいは何ですか？



フィールドエンジニアの仕事のおもしろさは、工事が完成していくところを間近で見られることです。



移動式クレーンを使って、機器の搬入・据付を行います。

工事の途中では苦労もありますが、開通の際にはお客様や協力工事会社など関係者全員で喜びを分かち合えるのが良いです。



自分の仕事の成果物が、目に見える形となって残るのも面白いです。私たちの生活に必要不可欠な社会インフラを支えている実感を強く持つことができます。

ありがとうございました！



作業所で安全訓練を開催し、工事関係者全員と危険箇所や注意点を共有します。

会社概要

商号	東芝インフラシステムズ株式会社
本社所在地	神奈川県川崎市幸区堀川町72番地34
事業承継日	2017年7月1日 ((株)東芝から分社)
代表取締役社長	島田 太郎
資本金	100億円
株主	株式会社東芝(100%)
事業内容	社会インフラ事業関連の製品・システムの開発・製造・販売・サービス
年間売上高	約6,863億円(2022年度連結)
従業員数	約19,000人(2023年3月31日現在)



本社(スマートコミュニティセンター)



府中事業所



小向事業所



三重工場

東芝インフラシステムズ株式会社

社会システム事業部

〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72番地34(ラゾーナ川崎東芝ビル)

TEL: 044-331-0804

<https://www.global.toshiba/jp/company/infrastructure.html>

JR 東海道線・南武線・京浜東北線 川崎駅より徒歩1分
京急行線 京急川崎駅より徒歩5分



スマートコミュニティセンター (ラゾーナ川崎東芝ビル)

